

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX250／政治社会学 (Political Sociology)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	政治社会学の基礎と応用－社会学は法と政治をどのように扱うか Foundations and Application of Political Sociology: Sociological Views on and Analysis of Law and Politics		
担当者名 (Instructor)	久保山 亮(KUBOYAMA RYO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX3600	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

- ① 政治社会学の古典を読み、政治社会学の基礎と方法論を身につける。
- ② 法学部の学生として必要な社会学の視点と方法論を習得する。
- ③ これらを踏まえて、私たちが今日抱える政治的事象・問題を社会的に考察し、あるべき政策を構想できるようにする。

1. Students read classical works of political sociology and study the basics and methodology of political sociology.
2. Students of Law School learn essential theoretical and methodological approaches for their studies.
3. Then further, students acquire the basic knowledge and competences to analyze sociologically political events and issues in our era and to propose appropriate policies.

#### 授業の内容 (Course Contents)

- ① 本授業の内容は、二つに大別される。

前半では、政治社会学の基礎とアプローチ(方法)を、古典的理論および研究を中心に習得する。

後半では、それを踏まえて、私たちの社会や生活世界で繰り広げられる政治的事象・問題に対してどのように社会的にアプローチするかを、事例研究によって学び、考える。

- ② 社会学(政治社会学)は近代の登場とともに現れた学問分野であり、近代社会を考察・分析することから始まった。わたしたちは、後期近代(あるいは脱近代)の時代に生きる中で、さまざまな政治的事象・問題をかかえている。近代と後期近代にまたがる政治的事象(帝国的生活様式、環境問題、レイシズム、ジェンダー、人権など)を社会学の視点から考え、どのような政策が望ましいのかを構想してもらう。

1. The course has two parts.

The first part deals with the basis and methodology of political sociology. Students learn classical works and researches.

Then further, the second provides the opportunities to develop the sociological approaches to the political events and issues in our societies and the world of human life, using various case studies.

2. Sociology / Political sociology as a scholarly discipline emerged hand in hand with the rise of the modern society and embarked on investigating and analyzing the modern society. We have a variety of political events and issues in late/postmodern societies.

Hence, we work on these political issues in modernity and late modernity such as imperial mode of living, environment issues, racism, gender politics and human rights issues and design alternative policy options.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. 序論: 授業をどのように進めてゆくか、授業のねらい、政治社会学とは何か、政治社会学の研究課題(1)
2. 序論(2)+政治社会学の基礎-4つの説明類型: マルクス・ヴェーバー・デュルケーム・フーコー
3. ヴェーバーを読む: 官僚制、政治と暴力(1)
4. ヴェーバーを読む(2)
5. マルクスを読む: 労働の商品化と権力、資本・労働・公共性・国家(1)

6. マルクスを読む(2)
7. グローバル資本主義、外部化、環境問題(1)
8. グローバル資本主義、外部化、環境問題(2)
9. フーコーを読む: 統治性、生権力(1)
10. フーコーを読む(2)
11. 植民地主義、オリエンタリズム、レイシズム
12. ジェンダーと暴力の比較社会学
13. 多様性と共生-「当事者主権」はどこまで可能か
14. 国際人権の政治社会学

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

・テキストおよび授業内で指示するテキストは、事前に必ず読んでおくこと(該当するセッションの前に、読んでおいてもらう範囲などを指示する)。

・授業内で、テキストの内容と理解・疑問点・自分の着眼点について議論できるように準備しておくこと。

・参考文献および授業内で必要に応じて紹介する参考文献も、読むことが望ましい。

#### 成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(80%)/授業内での課題、授業への積極参加、テキストの読解など(現時点では未定)(20%)

#### テキスト(Textbooks)

1. マックス・ヴェーバー、2009、『職業としての政治 / 職業としての学問(日経 BP クラシックス)』、日経 BP (ISBN:978-4822247225)
2. マルクス、長谷川宏訳、2010、『経済学・哲学草稿(光文社古典新訳文庫)』、光文社 (ISBN:978-4334752054)
3. 重田園江、2011、『ミシェル・フーコー: 近代を裏から読む(ちくま新書)』、筑摩書房 (ISBN:978-4480066275)
4. 中西 正司, 上野 千鶴子、2003、『当事者主権(岩波新書 新赤版(860))』、岩波書店 (ISBN:978-4004308607)
5. ミシェル・フーコー、2006、『フーコー・コレクション6: 生政治・統治(ちくま学芸文庫)』、筑摩書房 (978-480089969)

#### 参考文献(Readings)

1. 長谷川 公一、浜 日出夫、藤村 正之、町村 敬志、2019、『社会学 新版(New Liberal Arts Selection)』、有斐閣 (ISBN:978-4641053892)
  2. アンソニー・ギデンズ、松尾精文他訳、2009、『社会学 第五版』、而立書房 (ISBN:978-4880593500)
  3. アンソニー・ギデンズ、松尾精文ほか訳、1999、『国民国家と暴力』、而立書房 (ISBN:978-4880592640)
  4. マックス・ヴェーバー、1972、『社会学の根本概念(岩波文庫)』、岩波書店 (ISBN:978-4003420966)
  5. ウルリッヒ・ブラント、マックス・ヴィッセン、2021、『地球を壊す暮らし方: 帝国型生活様式と新たな搾取』、岩波書店 (ISBN:978-4000614757)
  6. ミシェル フーコー、高桑 和巳訳、2007、『ミシェル・フーコー講義集成(7)安全・領土・人口(コレージュ・ド・フランス講義 1977-78)』、筑摩書房 (ISBN:978-4480790477)
  7. ジグムント・バウマン、2017年、『コミュニティ: 自由と安全の戦場(ちくま学芸文庫)』、筑摩書房 (ISBN:978-4480098252)
- ・エミール・デュルケーム、菊谷和宏訳「社会学的方法の規準」(講談社学芸文庫)、978-4065118467

・見田宗介「社会学入門: 人間と社会の未来(岩波新書)」(岩波書店、2007年、978-4004310099)

・ジグムント・バウマン「近代とホロコースト[完全版](ちくま学芸文庫)」(筑摩書房、2021年、978-4480510211)

・ロバート・J・ヤング「ポストコロニアリズム」(岩波書店、2005年、978-4000268783)

#### その他(HP等)(Others(e.g.HP))

・受講生の理解度に合わせて、ていねいに講義を進めることを優先するため、講義は講義計画通りに進まないこともありうる。必要に応じて、取捨選択して進める。

・授業では、適宜受講生に、読んできてもらったテキストについての質問や、論題への問いかけも行う。積極的な受講態度が期待される。人数によっては、受講生の積極参加を促す演習形式も導入する。

・社会学者が考える「政治」と、政治学者にとっての「政治」は重なるところもありますが、異なるところも多くあります。私たちが生きる社会、私たちを取り巻く世界の問題を考える枠組みとツールを習得してもらうことをめざしています。ほんとうに学びたい、切実に考えたいあなたを歓迎します。

#### 注意事項(Notice)